

「未来創造室」室方針

室長 竹田 敏一

【基本方針】

高度経済成長を経て成熟社会へと変わった我が国日本において、政治や経済の中央集権体質は行き詰まりを露呈し、地域主権へとシフトされています。この上越の優位性を活かした産業を他の地域へ発信することで外貨を獲得し、また、義の精神が育まれた精神性を次世代へ継承する事は、この地域を発展させる上で重要な事項となっています。誇りある郷土を確立するためには、我々 J A Y C E E が主権者として社会と向き合い、風土や伝統、精神、文化を学び、地域と協働して、効果的な実践活動をしていくことが不可欠です。

まずは、上越地域の未来を創造するため、「創立45周年グランドデザイン・アクションプラン」を軸とした地域の研究と探求により明確な座標軸を策定します。この地域の豊かな歴史や文化を背景として受け継がれてきた食や産業から暮らしを考え、地域人による地道な積み重ねによって、地域のブランドを根付かせる土台を探ります。そして、地域資源を活用した多機能型観光の振興策を模索し、交流人口を増やすことによる外貨の獲得を目指します。また、地域の子どもたちに、日本人としての伝統や上越の義の精神性を伝承する教育を家庭から育む土台を創ります。さらには、子どもたちが氾濫する情報を自らが選択し解決でき生き抜く力を備えるため、行政、教育関係団体、地域と協働し、理想的なプログラムを提言します。担当例会に関しては、参加頂いた市民が感動し共鳴できる内容を考慮し、J C が率先し市民と協働する事によって、より効果的なまちづくりが展開できるよう発信いたします。継続事業においても、創始の目的やその後の変化を改めて認識し参画することで、より良い事業へと昇華させます。また、一つの事業を同じ室のメンバーが一体となって議論、参画する事により、さらに厚みのある活動を展開します。

社団法人上越青年会議所が、重層的な組織構造を活かし幅広い厚みのある運動を展開することで、義の精神性を持ち郷土に誇りを持った人々が、自然に富んだ食をはじめとした産業を活かし外貨を獲得する事の出来る、希望に満ち溢れる上越の未来を創造し、「明るい豊かな社会」を実現させます。

【運営方針】

1. 市民の琴線に触れる活動を展開します
2. 同室の事業に積極的に意見し参画します
3. 公益法人格取得を前提とし、より一層公に資する事業を展開します